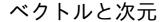
第 1 章

ベクトル



いくつかの情報の組を並べて書いたものを<mark>ベクトル</mark>という また、ベクトルに並んだ情報の個数を<mark>次元</mark>という ref: 図解でわかる線型 代数 p16~19

n 次の数ベクトル空間

lacksquare ベクトルの集合が張る空間 k 個のベクトル $oldsymbol{a}_1,oldsymbol{a}_2,\ldots,oldsymbol{a}_k\in\mathbb{R}^n$ を与えたとき、 $oldsymbol{a}_1,oldsymbol{a}_2,\ldots,oldsymbol{a}_k$ の線形結合全体の集合を

$$\langle \boldsymbol{a}_1, \boldsymbol{a}_2, \ldots, \boldsymbol{a}_k \rangle$$

によって表し、これを $oldsymbol{a}_1, oldsymbol{a}_2, \ldots, oldsymbol{a}_k$ が張る空間という

ref: 行列と行列式の基 礎 p6~8